

平成29年度和歌山県学習到達度調査

中学校 第2学年理科 出題のねらいと教科書の範囲

学習内容	出題のねらい	教科書の範囲
種子植物の仲間	花や葉、茎、根の観察記録を関連付けて考察し、からだのつくりの特徴をもとに植物を分類することができる。 考察結果をもとに、植物の種類を知る方法を身に付けている。	【啓林館】1年p46～p53 【東 書】1年p51～p59
葉・茎・根のつくりとはたらき	植物の葉、茎、根のつくりの基本的な特徴を、光合成、呼吸、蒸散に関する実験結果と関連付けて捉えることができる。	【啓林館】1年p26～p45 【東 書】1年p29～p50
生物の観察	観察器具の操作、観察記録の仕方など、生物の調べ方の基礎的な技能を身に付けている。	【啓林館】1年p6～p13 【東 書】1年p12～p17
気体の発生と性質	気体を発生させてその性質を調べる実験において、気体の特性から、その種類を判断する方法や捕集法などの技能を身に付けている。	【啓林館】1年p136～p146 【東 書】1年p91～p99
物質の溶解	特定の質量パーセント濃度の水溶液をつくるため、必要な溶質や溶媒の質量を求めることができる。	【啓林館】1年p147～p155 【東 書】1年p100～p113
圧力	圧力は力の大きさと面積に関係することを理解し、単位を変換してその大きさを求めることができる。 日常生活における身近な事物・現象と関連させて考えることができる。	【啓林館】1年p206～p225 【東 書】1年p168～p191
火山活動と火成岩	火山岩と深成岩の観察から、それらの組織の違いを成因と関連付けて考えることができる。 結晶生成の実験から、鉱物の結晶のでき方を、マグマの冷え方と関連付けて考えることができる。 火山の形、活動の様子を地下のマグマの性質と関連付けて考えることができる。	【啓林館】1年p72～p83 【東 書】1年p202～p217
物質の分解	熱によって物質を分解する実験で、分解する前の物質と分解によって生成した物質の性質を比較することができる。 分解後の物質の性質が異なることから、違う物質が生成したことを捉え、分解前の物質の成分を考えることができる。	【啓林館】2年p126～p141 【東 書】2年p12～p31
化合	化学変化を、原子や分子のモデルで説明することができる。 分子でできている物質の組成を化学式で表し、化学変化を化学反応式で表すことができる。	【啓林館】2年p142～p151 【東 書】2年p38～p43
生命を維持するはたらき	消化酵素を用いた実験を計画し、結果を考察することで、食物が消化される仕組みやその条件を説明することができる。 消化酵素のはたらきと実験結果を関連付けて考えることができる。	【啓林館】2年p14～p21 【東 書】2年p96～p104

* 出題範囲には、上記ページの範囲の学習に関する下記の単元末資料等を含みます。

【啓林館】「学習のまとめ」、別冊「マイノート」【東 書】「学習内容の整理」、「確かめと応用」